

2022年度 運輸安全マネジメント情報公開

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

- (1) 社長は、輸送の安全の確保が重要であり事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において法令遵守や輸送の安全確保に主導的な役割を果たします。また、現場における安全に関する声に真摯に耳を傾けるなど現場の状況を十分に踏まえつつ、社員に対し輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させます。
- (2) 輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善を確実に実施し、安全対策を不断に見直すことにより、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めます。
- (3) 輸送の安全に関する情報については、積極的に公表します。

2. 輸送の安全に関する安全目標及び目標の達成状況

- (1) 当社では、毎年事故目標を含んだ安全目標を下記の通り作成し、営業所事務所内に掲示し周知をしています。

2022年度 輸送の安全に関する目標
① 横断歩道における歩行者優先の徹底
② 物損事故件数を5件以下に削減する
③ アルコール検知事案をゼロにする
④ デジタコデータを活用し法令遵守の徹底
⑤ 健康診断受診率100%を継続し実施する

- (2) 当社の2021年度の輸送の安全に関する目標の達成状況は下記の通り目標達成とはなりませんでした。

2021年度安全目標	2021年度安全目標の達成状況
① 人身事故をゼロにする	人身事故ゼロを達成しました
② 物損事故件数をゼロにする	物損事故件数12件でした。
③ 飲酒運転をゼロにする	飲酒運転0件でした。
④ 速度超過などの法令違反を撲滅する	速度超過違反ゼロを達成しました
⑤ シートベルト無着をゼロにする	シートベルト無着ゼロを達成しました

3. 事故に関する統計

当社の事故に関する2021年度の統計は下記の通りです。

種別	死傷事故	転覆・転落事故	路外逸脱	車両火災	踏切事故	衝突・追突事故	健康起因事故	車両故障
発生件数	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件
内有責	—	—	—	—	—	—	—	1件
内無責	—	—	—	—	—	—	—	0件

4. 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

輸送の安全に関する設備投資として、安全走行に向けた早期全車両最新カメラ搭載（バックカメラを含む3方向）のドライブレコーダーや早期タイヤ交換・購入や車両台数以上の運転者確保に向けた募集を行っています。安全運行の為、健康起因による事故発生を抑制する為の健康管理の体制の強化を継続し、新型コロナウイルス感染予防対策にも力をいれて乗務員の体温管理、マスクの着用、手指消毒の徹底、バス車内は消毒、抗菌加工を施行しています。

5. 輸送の安全に係る情報の伝達体制その他の組織体制

当社では今年度より「乗務員安全運行対応マニュアル」を改めて作成し、全従業員へ配布したほか、営業所の事務所内にも掲示しています。また、事故などが発生した際の連絡先・連絡手順を定めた「緊急連絡体制図」を作成しております。

6. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

当社では毎年、乗務員教育の年間計画を策定し、安全運動や事故防止キャンペーン等を含めた年間教育を実施しています。また、事故を想定した非常口からの緊急避難訓練や自社運営による雪道走行訓練、未熟者運転手に対しての運転向上向け研修への派遣等輸送の安全確保に向けた教育に努めています。また、社長を含めた経営者、安全統括管理者や統括運行管理者が「国土交通省認定セミナー」に毎年参加しています。運行管理者資格者には法令で定めた受講回数以上の年1回の「運行管理者一般講習」を受講させ、積極的に社員に運行管理者資格の取得を奨励しています。健康起因による事故防止を防ぐため、1年毎に隔年で「脳ドック」と「SAS検診」を行っています。2022年度は「脳ドック」を実施します。

7. 輸送の安全に係る内部監査の結果並びにそれに基づき講じた措置及び講じようとする措置

当社では毎年3月上旬に「安全管理の取り組み状況のチェックリスト」を活用し、内部監査・自己採点をしています。未達成の項目については、どのように目標を定めて取組みを進めて行くのかを課題とし論議をしていきます。

8. 安全管理規程及び安全統括管理者の選任と届出

- (1)当社では安全管理規定を平成25年12月25日運輸支局へ届出をしています。
- (2)安全統括管理者選任届出を令和4年4月4日に運輸支局へ届出をしています。

当社の安全統括管理者名：江口百合子

以上